

平成 2 0 年度
人事委員会事務局予算要求方針

【目次】

- 1 平成 2 0 年度人事委員会事務局予算要求総括表 1
- 2 平成 2 0 年度人事委員会事務局経営方針 1
- 3 重点的に取り組みを行う主なもの 2
- 4 事務事業の見直し等 2

1 平成20年度人事委員会事務局予算要求総括表

【一般会計】

平成20年度要求総額	191,409千円
(平成19年度予算額	187,786千円)
前年度比	+ 1.9%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成20年度 予算要求額 A	平成19年度 予算額 B	増 減 A - B
採用試験、昇任 選考及び人事委 員会勧告等にか かる経費	27,257	27,378	121
電子申請導入に かかる経費	3,900	0	3,900

2 平成20年度人事委員会事務局経営方針

中立的・専門的な人事機関として、採用試験や昇任選考において、優秀な人材の確保や適正な昇任管理を行うとともに、職員の労働基本権制約の代償機関として、社会一般の情勢に適應した給与等勤務条件の確保に努める。

- (1) 多様化・高度化する行政ニーズに的確に対応できる優秀な人材を採用するため、社会福祉業務に携わる専門職員としての試験区分を新設するとともに、人物重視の採用試験を実施する。
- (2) 能力、適性に應じた人材登用を行うため、主任職、係長職等の昇任選考を実施する。
- (3) 任命権者との調整を図りつつ、能力・実績をさらに反映した人事・給与制度の調査研究を進める。

3 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 社会福祉の試験区分の新設

福祉行政に対するニーズの高まりに応え、市民にやさしいハートフルな市政を推進していくため、社会福祉業務に携わる専門職員としての試験区分を新設する。

(2) 受験者確保策の推進

市職員の職務内容や採用試験制度、さらには市職員の魅力を積極的にPRし、新規卒者や民間企業経験者などに対して、本市職員採用試験の受験を促進することで、多様化・高度化する行政ニーズに的確に対応できる優秀な人材を発掘するベースを築くもの。

・ 転職情報サイトの活用

158千円

(事業概要)

民間企業等で勤務している社会人に試験概要を転職情報サイトで周知し、優秀な人材の掘り起こしを図る。

・ 電子申請の導入

3,900千円

(事業概要)

受験者の利便性の向上を図り、より多くの受験者を確保するため、電子申請を導入する。運用開始は、平成22年度を予定。

4 事務事業の見直し等

一般事務経費の節減